

特定施設の 種類		
型 式		
構 造		
主 要 寸 法		
能 力		
数 量		
そ の 他 参 考 事 項		
工事着手予定年月日 . .	工事完成予定年月日 . .	使用開始予定年月日 . .
※ 添 付 書 類	・当該特定施設及びこれに関連する主要機器又は主要装置の配置図 ・特定施設、汚水等の処理施設の設置場所、排出口の位置、敷地内における排水経路 ・案内図	

※添付書類の大きさは可能な限り日本工業規格A4とすること。

特定施設の 種類						
使用時間間隔						
1日当たりの 使用時間						
季節的変動						
原材料（消耗資材 を含む。）の種類， 使用方法及び1日 当たりの使用量	※ 使用原材料 の種類	使用方法	1日当たり の使用量	※ 使用原材料 の種類	使用方法	1日当たり の使用量

※使用原材料については商品名だけでなく成分名についても記入すること。
(成分表を添付してもよい。)

別紙3 特定施設の使用方法 (その2)

特定施設の種類						
			通常値	最大値	通常値	最大値
汚水環境の保全に係る項目	水質	p H				
		B O D				
		C O D				
		S S				
		ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)				
		ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂)				
		フェノール類				
		銅				
		亜鉛				
		溶解性鉄				
		溶解性マンガン				
		総クロム				
		大腸菌群数				
		窒素				
	燐					
人の健康に係る項目	水質	カドミウム及びその化合物				
		シアン化合物				
		有機燐化合物				
		鉛及びその化合物				
		六価クロム化合物				
		砒素及びその化合物				
		水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物				
		アルキル水銀化合物				
		ポリ塩化ビフェニル				
		トリクロロエチレン				
		テトラクロロエチレン				
		ジクロロメタン				
		四塩化炭素				
		1,2-ジクロロエタン				
		1,1-ジクロロエチレン				
		シス-1,3-ジクロロプロペン				
		1,1,1-トリクロロエタン				
		1,1,2-トリクロロエタン				
		1,3-ジクロロプロペン				
		チウラム				
		シマジン				
		チオベンカルブ				
		ベンゼン				
セレン						
	アンモニア性窒素, 亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素					
	ほう素					
	ふっ素					
	1,4-ジオキサン					
	ダイオキシン類					
汚水量 (m ³ /日)						
その他の参考事項						

別紙4 汚水等の処理の方法（その1）

処理施設の種類	
処理の方式	
型式	
構造	
主要寸法	
能力	
集水及び導水方法	
使用時間間隔	
1日当りの使用時間	
季節的変動	
消耗資材の 1日当りの 用途別使用量	

別紙5 汚水等の処理の方法 (その2)

処理施設の種類		処理前		処理後	
		通常値	最大値	通常値	最大値
		汚水等の 環境の 健全に 係る 項目	p H		
B O D					
C O D					
S S					
ノルマルヘキサン抽出物質 (鉱油類)					
ノルマルヘキサン抽出物質 (動植物油脂)					
フェノール類					
銅					
亜鉛					
溶解性鉄					
溶解性マンガン					
総クロム					
大腸菌群数					
窒素					
汚水等の 環境の 健全に 係る 項目	リン				
	カドミウム及びその化合物				
	シアン化合物				
	有機リン化合物				
	鉛及びその化合物				
	六価クロム化合物				
	砒素及びその化合物				
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物				
	アルキル水銀化合物				
	ポリ塩化ビフェニル				
	トリクロロエチレン				
	テトラクロロエチレン				
	ジクロロメタン				
	四塩化炭素				
	1,2-ジクロロエタン				
	1,1-ジクロロエチレン				
	シス-1,3-ジクロロプロペン				
	1,1,1-トリクロロエタン				
	1,1,2-トリクロロエタン				
	1,3-ジクロロプロペン				
	チウラム				
	シマジン				
	チオベンカルブ				
	ベンゼン				
セレン					
アンモニア性窒素, 亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素					
ほう素					
ふっ素					
1,4-ジオキサン					
ダイオキシン類					
汚水量 (m ³ /日)					
汚水等の処理の系統 (各系統の水量も記入のこと)					

別紙6 汚水等の処理の方法(その3)

処理施設の種類		
処理残さの種類		
1月間の種類別 生成量		
処理残さの 処理方法の概要		
その他参考事項		
排出水の 排出の方法	排出の方法 (○でかこむこと)	公共用水域に放流 循環使用 公共下水道接続 その他 ()
	排出口の数	
	排出先	
工事着手予定年月日 . .	工事完成予定年月日 . .	使用開始予定年月日 . .

別紙7 排出水の汚染状態及び量・用水及び排水の系統

排水口の別		公共樹			
		通常値	最大値	通常値	最大値
汚水	環境の保全に係る項目	p H			
		B O D			
		C O D			
		S S			
		ノルマルヘキサン抽出物質（鉱油類）			
		ノルマルヘキサン抽出物質（動植物油脂）			
		フェノール類			
		銅			
		亜鉛			
		溶解性鉄			
		溶解性マンガン			
		総クロム			
		大腸菌群数			
		窒素			
等質	人の健康の保護に係る項目	カドミウム及びその化合物			
		シアン化合物			
		有機リン化合物			
		鉛及びその化合物			
		六価クロム化合物			
		砒素及びその化合物			
		水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物			
		アルキル水銀化合物			
		ポリ塩化ビフェニル			
		トリクロロエチレン			
		テトラクロロエチレン			
		ジクロロメタン			
		四塩化炭素			
		1,2-ジクロロエタン			
		1,1-ジクロロエチレン			
		シス-1,3-ジクロロプロペン			
		1,1,1-トリクロロエタン			
		1,1,2-トリクロロエタン			
		1,3-ジクロロプロペン			
		チウラム			
		シマジン			
		チオベンカルブ			
		ベンゼン			
		セレン			
		アモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素			
		ほう素			
ふっ素					
1,4-ジオキサン					
ダイオキシン類					
汚水量 (m ³ /日)					
その他の参考事項					

別紙8 その他の参考事項

届出等担当者	所属，職名		
	連絡先	住所 Tel ()	
	氏名		
事業場規模	資本金	円	
	年商額	円	
	従業員数	総従業員数 人	
		正社員 人	臨時社員 人
	敷地面積	m ²	
建屋面積	m ²		
主要製品 (加工，処理を含む)	主要製品名	生産量 (/年)	備考
除害処理施設	設計施行者		
	工事費用	円	
	資金内訳	自己資金	円
借入金		円	
特定施設が関係する製造工程の概要			
その他	1 工場・事業場の平面図（建物，施設等の配置状況を記載し，今回の届出施設及び排水の測定場所を朱塗すること。） 2 工場・事業場の案内図（工場・事業場に至る経路を記載） 3 届出書及び別紙に記載している事項については，あらためて記載を必要としない。		